



B^ベE^テル^ルH^通E^信L

2020 年 3 月号 (第 200 号)

松山ベテル病院 松山市祝谷 6 丁目 1229 番地 Tel 089 - 925 - 5000

ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>

ベテル通信 第 200 号発刊によせて

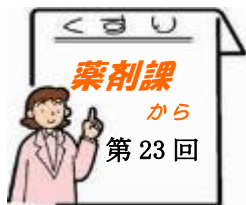
ベテル通信は、松山ベテル病院をご利用いただいている皆様や地域の皆様に当院について知っていただく情報誌として、2003 年 8 月に第 1 号を発刊いたしました。コツコツと毎月発刊を続けてまいりましたが、この度区切り目の 200 号を出す事ができました。“継続は力なり”と感慨深く振り返っております。通信作成に当たっては、編集作業を毎月続けていただいている総務課の皆さんのお力と、原稿依頼に嫌な顔をせず、期日に間に合うように原稿出しにご協力いただいています各部署の職員の皆様のご協力があればこそこの 200 号達成と感謝申し上げます。

産声を上げた第 1 号創刊号をのぞいてみますと、前院長の益田紀志雄先生（現道後ベテルホーム施設長）の若々しくも精悍な笑顔の写真入りで、『この度発行されることになった「ベテル通信」が、ベテル病院の地域の皆様からの声を聴かせて頂く交流の場となりますように、また同時に、院内各部署、職員相互の理解と連携を強くし、ベテル病院がもっとよい病院になるために役立つように願っています。』と記されています。毎号趣向を凝らし病気や健康のお話、各部署の紹介を兼ねた情報提供、病院の行事や診療情報、新入社スタッフの紹介など、ベテル病院の歩みそのものをお届けしてまいりました。第 2 号から一番最後のコーナーに、皆様にも参加いただく場所として「ベテル句会」が設けられました。投句の数は決して多くはありませんが、毎号、季節の移ろいの中で投句してくださる方々の思いが刻み込まれた“心の伝言板”として皆様へお届けしております。

最近のお話ですが、病室で患者様とあれこれお話をしていたところ、ベテル通信がテーブルの上においてあり、『先生、これ読んだよ！』と通信を指さして話をしてくださいました。新年号で、会議室に飾られている“揮ごう”の話を書かせていただいた記事を読んでくださっていたのです。ベテルの思いに繋がる“揮ごう”の話にとっても関心を示してくださり、少なからずご利用いただく皆様と「ベテルの思い」を共有できる交流の一助になったようでとてもうれしい一時でした。

最近の医療界の話題は、長寿国日本ならではの“人生 100 年時代”、“人生会議”など“自分の人生どう生きるか、どう生き終えるか”が大きなテーマになっています。大それたことを考えているわけではありませんが、ベテル通信を通じて多様化する医療情報などより、健康で幸せな生き方のお役に立てるような情報の発信に努めて参りたいと思っております。また、ベテルの「こころ」や「思い」もお伝えして行ければと思いつつ、これからも「ベテル通信」が愛読誌として皆様のおそばでお役に立てる事を願っております。

(松山ベテル病院 院長 中橋 恒)



漢方のお話（1）

今回は栄養に関わる漢方薬特集です。漢方薬は中国由来のものとイメージしがちですが、実は「漢方」という呼び方は日本独特で、6世紀に中国の医学がもたらされ、日本の国情に合わせて改良された医学で、江戸時代のオランダ医学（蘭学）と区別するためにつけられた名称だったことはご存知でしたか？

ではここでいくつか漢方をご紹介します。



ツムラ 54 【抑肝散】 認知症周辺症状のコントロール

抑肝散は意欲や嚥下機能を低下させることなく認知症の周辺症状を改善することができる可能性があります。



ツムラ 16 【半夏厚朴湯】 嚥下障害の改善

半夏厚朴湯は咽頭・咽頭組織のサブスタンスP濃度を上昇させ、咳嗽反射や嚥下反射を増強することによって肺炎の発症頻度を低下させると考えられています。



ツムラ 43 【六君子湯】 胃食道逆流防止や食欲増進

六君子湯はグレリンを介して胃排出機能を改善し、胃食道逆流による誤嚥性肺炎を防止する可能性があります、注目されています。

漢方 Q&A コーナー

Q 漢方薬はいつ飲めばいいのですか？

A 漢方薬は自然の生薬を原料にしているので、体内への吸収も食材に似ています。そのために食事の影響を受けやすく、基本的に食前または食感服用が望ましいとされていますが、食後でも漢方薬の効果がまったく失われる訳ではありません。大切なのは、決められた1日量を一定期間飲み続けることです。

Q 漢方薬はすぐには効き目が出ないのでしょうか？

A 漢方薬によって効き目の現れ方は違います。速効性のある漢方薬で体質や症状が合っていれば服用して10～30分で、一般的な漢方薬なら服用をはじめて1～2週間で、特に長く飲み続けるタイプの漢方薬でも2～4週間で効果が実感されるようになります。

《参考文献》

岡村信幸編著：漢方薬物解析学（福山大学、2002）

北島 政樹監修：医療スタッフのための漢方薬がわかる本（株式会社ツムラ）

吉田 卓夫編集：見てわかる静脈栄養・PEGから経口摂取へ（学研、2011）

外来診療日のお知らせ

◎豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）

3月11日（水）、3月25日（水）

◎多田 聡 医師（神経内科）

3月5日（木）、3月19日（木）



新 人 紹 介

ふじかた ともや

藤方 智也



配属部署：薬剤課
職 種：薬剤師
出 身 地：松山市
星 座：ふたご座
趣 味：読書・スノーボード・テニス
好きな物：お酒・魚・本
尊敬する人：両親
好きな言葉：巨人の肩の上に立つ
抱 負：患者さま本意の安心・安全な薬物治療を提供するため、不抜之志をもって日々業務に精進してまいります。

2月のチャペル行事より

2月12日（水）♪～フラダンスショーより～♪
鮮やかな衣装・フラダンス・素敵な歌声に魅了されました。



ベ
テ
ル
句
会



医師マスク
取りて祝ぎ
退院を

（玉
仙）

限りなき
病をいやす
冬景色

（大
西 宏）

飲む薬
忘れ叱るは
医師の愛

（平
岡 恵風）



投句箱は受付・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
『ベテル通信』についてのご意見やご要望をお待ちしております。

発行日 2020年2月28日